

## 【宗像ビジネス交流会「むな BIZ」】

月に一度、出光佐三の出身地でもある、赤間宿通りにある赤馬館で始めました「むな BIZ」。回ごとに流行のビジネステーマを決めて、講演やパネルディスカッション、交流会を行います。登壇者の経験談や思いを参加者と共有し、交流をしてもらいます。最後の交流会では、事業者の皆様が気軽に情報交換を出来ます。第四回を1月21日(火)に開催させて頂きました。少しでも会の様子を見て頂けるよう、レポートをお届け致します。



会場：赤馬館外観

## 【第四回テーマは「地域の食×クラウドファンディング」】

第四回はテーマのとおり、地域の食資源をクラウドファンディングという新しい資金調達の仕組みを使って、市内外へ発信されようとしている事業者の皆様と、そのクラウドファンディングサイトを運営されている㈱マクアケから講師をお呼びし、開催致しました。講師に来て頂いた㈱マクアケの泉野 航平氏は福岡市に拠点を置き、九州の様々なプロジェクトを担当されておられます。また、市内事業者のご紹介として、昨年度と今年度の「宗像応援 e あいてむ」に参加頂いた事業者の4名、かのこゆり店主 山下 和雅氏、㈱春日丸水産 八尋 圭一氏、㈱ジェイワーク 代表取締役 林山 龍二氏、とまとのまつお 代表 松尾 康司氏にご登壇頂き、取り組みを始めた思いや、これから先の展望についてお話を頂きました。

「クラウドファンディング」とは・・・

『Crowd=群衆、Funding=資金調達』という言葉の掛け合わせた造語であり、プロジェクトを実行するために必要な資金を、インターネットを通じて支援して頂くことで、プロジェクトの実現までサポートすることを言います。※㈱マクアケ資料引用

「宗像応援 e あいてむ」とは・・・

新商品開発や販路開拓のために、クラウドファンディングを用いて、宗像の資源を発信する事業者を支援する本市の事業です。昨年度の参加事業者は4事業者、今年度は6事業者が参加して頂いております。

URL ( <https://www.city.munakata.lg.jp/w045/040/020/010/20180702143924.html/> )

## 【ご講演】

㈱マクアケの泉野氏は入社後、2018年10月より九州拠点の立ち上げに従事。昨年度から「宗像応援 e あいてむ」にご協力頂いております。クラウドファンディングとは単なる資金調達の手法ではなく、マーケティングツール、広報ツールであるので、一貫してサポートすることが自社の強みであるということでした。ご自身に関わることで少しでも多くの方に商品を届けることを使命とされているようでした。クラウドファンディングは資金集めだけでなく、消費者を含めた興味のある方々へ届けるツールにもなるのだということでした。プロジェクトページ作成の際にも商品の良さはもちろん、プロジェクトの背景などストーリーを伝えることを重要視されていました。プロジェクト組成の中で、その強みも泉野氏のように、ご自身の経験やノウハウをもとにサポートして頂けることは、今後クラウドファンディングの活用を検討されている事業者にとってどんどん身近なツールになると思います。また、ネット環境が普及している現在では、今までなかった新しいツールがどんどん出てくるのでビジネスチャンスを活かすために、アンテナを張り続けることが大事なのだと痛感しました。私自身、最先端の事業者の皆様とつながる機会が多いので取り残されないよう精進を続けていきたいと思っております。



ご講演の様子 1



ご講演の様子 2

## 【市内事業者のご紹介】

市内事業者の紹介では前述のとおり、「宗像応援 e あいてむ」に参加された事業者にご登壇頂きました。

### <一人目>

市役所のすぐ近くで「かのこゆり」を経営されている店主の山下氏。クラウドファンディングを活用し、宗像のあなごを活かした『あなごめし』を作られました。東京や福岡で料理の修行をされ、宗像の豊富な水産資源を改めて認識され、クラウドファンディング参加を決意されたそうです。プロジェクトも目標金額を達成され、次のビジネスにもつながっているということでした。宗像のあなごは本当においしいので、世の中にもっと広まって欲しいと思っています。私も宗像の食ブランドをさらに発信して頂きたいと思います。

かのこゆり URL ( <http://kanokoyuri.net/> )



市内事業者のご紹介 1 (かのこゆり山下氏)

### <二人目>

株春日丸水産から八尋氏にご登壇頂きました。今年度のクラウドファンディングで現在もプロジェクト支援期間です。春日丸は宗像市にある県内最大の有人離島『大島』を拠点とする船団です。大島で取れる海産物はもちろん、大島自体をもっと知ってもらいたいという思いで、クラウドファンディングを活用されました。商品は刺身に使える新鮮な魚を使った『干物』です。新鮮な魚を独自技術で加工されているので臭みもけむりもほとんど出ません。お話の中でこれから先の漁業関係者が増えてほしいという思いもあり、仕事を大島につくる、新しく宿泊所も展開していきたいという大島の持続的発展を見据えた計画もお話頂きました。私自身昨年は大島で仕事をさせて頂いていたので、その思いは非常に響きました。魚離れが進んでいる昨今、大島の美味しい魚を多くの人に知って頂きたいです。

Makuake プロジェクトページ URL ( <https://www.makuake.com/project/kasugamaru/> )



市内事業者のご紹介 2 (榊春日丸水産 八尋氏)

### <三人目>

三人目にはとまとのまつおより、松尾氏にご登壇頂きました。松尾氏は糖度 10%以上のとても甘いフルーツのようなトマトを使って、お父様から受け継がれたレシピのトマトジュースを商品化したいという思いでクラウドファンディングを活用されました。糖度 10%はメロンと同じくらい甘いそうです。試作品を飲ませて頂きましたが、私が飲んだことのあるトマトジュースとはまったくの別物でその甘さと香りに驚きました。

このクラウドファンディングを通して試飲会などを行われ、クラウドファンディングのマーケティングに加え、実地でのマーケティングを実施するなど次世代を担う農家だと感じました。松尾氏自身も、自らが現在の農業の枠に囚われることなく商工業者やデザイナーの方々と連携して商品開発し、販売していく姿を若い農家に示していきたいという強い思いを語られていました。実際に松尾氏のトマトはジュースも含めて、市内のデザイナーの谷口氏がパッケージデザインからブランディングを行うなど業種の垣根を越えた連携にすでに取り組まれているとのことでした。私もこの新しい取り組みを加工などに関わられる事業者などに展開していき、宗像の農産業も商工業の観点から活性化できればと考えております。

とまとのまつお URL ( <https://tomato-matsuo.com/> )

Makuake プロジェクトページ URL ( <https://www.makuake.com/project/tomatomatsuo/> )



市内事業者のご紹介 3 (とまとのまつお 松尾氏)

### <四人目>

事業者ご紹介の最後には家飲みをちょっとおしゃれにするシロップ「イエノミ」を作られた榊ジェイワークの林山氏にご登壇頂きました。このプロジェクトは果実の生産者の川上氏、飲食店経営者の高野氏、地元フリーペーパー「Liv」を発行している林山氏の地元同級生 3 人が集まって、宗像産の果実を使って作られた商品です。林山氏には「Liv」にて今回の「宗像応援 e あいてむ」の特別ページも作成して頂きました。支援期間は目標金額達成にて終了しましたので現在支援はできませんが、農薬をなるべく使わず、除草剤は一切使わない農法で作られた果実、試作を繰り返し編み出された製造方法、沢山の人の受け入れて頂けるよう考え出されたかわいいデザインでパッケージされた「イエノミ」には今後の量産化に期待しています。私も地元の若手が商品を作り出したパワーを絶やさないように努力しないと！と思いました。

Makuake プロジェクトページ URL ( <https://www.makuake.com/project/ienomi/> )



市内事業者のご紹介 4 ( ㈱ジェイワーク 林山氏 )

### 【様々な人に参加して頂いた第三回むな BIZ の交流会！】

今回もご講演と事業者の紹介、グループワークの後は交流会でした。

交流会ではクラウドファンディングを通して生まれた商品のサンプルも事業者の皆様からご提供頂き、改めて宗像の食資源の豊かさに舌鼓を打ちつつ、もっと宗像の食を知っていただきたいと思いました。

情報がすぐにネットで取れる時代になってはきているものの、直接顔を合わせて情報交換すると新しいアイデアも生まれやすいのではないかと思います。今回も事業者の皆様で思いや将来展望を共有し新しいビジネスのきっかけになればさらにうれしい次第です！



交流会の様子 1



交流会の様子 2

第四回が終わり、少しずつ広がりを見せていると個人的には感じている「むな BIZ」。

事業主でなくても、テーマがご自身の事業にあまり関係なくても参加頂く事をきっかけに新しい発想が生まれるかもしれません。一次生産者の皆様や市外からもご参加お待ちしております！

詳細につきましては次回の「むな BIZ」にぜひ参加して頂き、見て、聞いて、感じてください。

次回は令和 2 年 2 月 10 日 ( 月 ) 16 時からです。募集開始しております！

テーマは「新しい働き方×多様な人材・場所」です。テレワークやワーケーションなど時代に合わせた新しい働き方について触れる機会となると想定しております。また、人脈づくり、情報収集をされたい方はドシドシご参加ください！

むな BIZ のお申込みは市役所ホームページまで！

市役所ホームページ(<http://www.city.munakata.lg.jp/w045/040/020/010/20190905185606.html>)

今年度 10 月から始まった「むな BIZ」は 3 月 3 日(火)の開催が最終回 ( 第六回 ) です。

最終回は拡大版として宗像ユリックスで SDGs をテーマに開催予定です。募集開始をもう少々お待ちください！

トップページ>観光・産業・まちづくり>産業>商工業>宗像ビジネス交流会「むな BIZ」のご案内

宗像市商工観光課 山口